

第9回 荒垣秀雄顕彰作文コンクール 作品募集要項

【コンクールの目的】

岐阜県飛騨市(旧古城郡神岡町)出身の故荒垣秀雄^{あらがきひでお}氏は、昭和21年から足掛け18年の長きに渡り、朝日新聞一面コラム「天声人語」を執筆されました。発想力豊かで、自然の季節感や花鳥風月が取り入れられた読む人を惹きつける名文の数々は多くの人々を魅了しました。昭和31年には、第4回菊池寛賞を受賞されています。そのほかテレビの時事番組への出演や著書の出版、自然保護活動の推進を通じて社会に大きな影響を与えました。

そうした数々の功績が称えられ、昭和45年に荒垣氏は神岡町名誉町民となりました。平成30年には生家跡地に顕彰石碑が建立され、今も神岡町の顔の一人として、地域の人々に敬愛されています。

本コンクールは、顕彰碑ができた際に「天声人語」にちなんだイベントとして始まりました。執筆当時の「天声人語」と同じ800字で、自分自身の経験や感動を言葉にすることによって、表現力・想像力・発想力を育むとともに、飛騨が生んだ偉大な先達を永く語り継ぎ、顕彰することを目的としています。

募集期間

2026年7月1日～9月4日(必着)※オンライン応募の場合は23:59まで

募集テーマ『 私らしさ 』

日々の生活の中で、あなたはどのような時に、どのような行動をし、どんな気持ちを持つでしょうか。みなさんのいろいろな「らしさ」を言葉にして聞かせてください。

<審査員>

都竹淳也(飛騨市長), 荒垣さやこ(荒垣秀雄天声人語賞審査員), 沖猛志(朝日新聞名古屋本社統括チームマネジャー), 山本正明(荒垣秀雄氏生誕地顕彰会長), 下出尚弘(飛騨市教育長)

【賞】

◆荒垣秀雄 天声人語賞(提供:荒垣秀雄氏のご遺族より)

小学生、中学生、高校生:各1点(図書カード3万円分)

◆飛騨市長賞:1点(図書カード1万5千円分)※飛騨地区内の児童生徒対象

◆朝日新聞社賞:1点(図書カード1万5千円分)※飛騨地区内の児童生徒対象

◇小学生の部:入選4点(図書カード5千円分)

◇中・高校生の部:入選4点(図書カード1万円分)

◇一般の部:特選1点(図書カード1万円分)

なお、応募者全員に、参加賞(市内在住の方のみ)またはデジタル参加証を贈呈します。

○結果発表・表彰式

審査の結果は、令和8年12月頃、入賞者を飛騨市HPおよび報道機関等を通じて発表します。

表彰式は、令和8年12月下旬(予定)、飛騨市神岡図書館にて開催します。

【主催】飛騨市、飛騨市教育委員会

【共催】朝日新聞社、荒垣秀雄氏生誕地顕彰会、荒垣秀雄氏のご遺族

【問い合わせ】飛騨市図書館 0577-73-5600

《天声人語とは》

朝日新聞朝刊の1面に連載されているコラムです。1世紀以上もの長きに渡って掲載され、最近のニュース・話題を題材にして、読者に対して様々なメッセージを送り続けてきた「名物コラム」です。



《荒垣秀雄氏の経歴》

明治36年岐阜県古城郡神岡町に生まれる。旧制岐阜県斐太中学校(現・岐阜県立斐太高等学校)卒。早稲田大学政治経済学部卒業後、朝日新聞社に入社。昭和12年英国王戴冠式の特派員としてロンドンへ赴き、文名を高めた。昭和14年社会部長に就任。その後リオデジャネイロ支局長などを経て、戦後論説委員となる。昭和21年「天声人語」の担当となり、コラムニストとしての地位を確立した。退社後も晩年まで執筆活動や番組出演を続けるかたわら、自然保護活動に尽力し、日本自然保護協会会長を務めた。昭和62年東京都名誉都民。

1) 募集要項

文字数:800 字(400 字詰め原稿用紙 2 枚)

部門:①小学生(5・6 年)の部 ②中・高校生の部 ③一般の部

- ・ 原稿用紙の1行目から本文を書いてください。テーマやタイトル、学校名や学年、氏名は不要です
- ・ 本文は 800 字を超えないように書いてください
- ・ 応募点数は、1 人につき 1 点までです
- ・ 応募作品は本コンクールのために書いた未発表のオリジナル作品に限ります。受賞決定後でも、オリジナル作品でないことが判明した場合には受賞を取り消します
- ・ 手書きの場合、濃く、はっきりと書いてください。読み取れない場合は選考対象から外れる場合があります
- ・ 応募票に不備がある場合、作品が受理できない場合があります。記載のモレ・誤りのないようご注意ください

2) 応募

- ・ 学校(団体)を通じて、もしくは個人でご応募ください
- ・ 応募票を作品右上に重ね、右上 1 か所をホチキス留めしてください(オンラインの場合は不要)
- ・ 締切は **9 月 4 日(金)**です ※必着、オンラインの場合は 23 時 59 分まで

オンラインの場合

申請フォームから必要事項を入力し、作品データ(word または PDF のみ)を送信してください。
<https://logoform.jp/form/zBph/1052592>

郵送・持ち込みの場合

〒509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町 2-22 飛騨市図書館
第 9 回荒垣秀雄顕彰作文コンクール 係
※ 応募作品は返却いたしません。予めご了承ください



募集ページ

----- 切り取り線 -----

第9回荒垣秀雄顕彰作文コンクール 応募票

部 門 (どれかに○)	① 小学生(5・6 年)の部 ②中・高校生の部 ③一般の部			
		部門①②の場合は、学校名・学年をご記入ください。		
フリガナ		フリガナ		学年(どれかに○)
氏 名		学校名 (飛騨市外 の場合は 所在地)	(岐阜県飛騨市・)	小学 中学 高校 その他 年生
作者本人によるチェックをお願いします。(口の中に✓を書いてください) ☐ 私の作品は、このコンクールのために書いた未発表のオリジナル作品です。 ☐ 受賞作品に選ばれたとき、作品・氏名・学校名・学年が公開されることに同意します。				
個人で申し込む場合は以下をご記入ください。(学校・団体で申し込む場合は、記入する必要はありません)				
住所	〒			
電話番号		受付	*	
応募の きっかけ	(新聞、チラシ、ホームページを見て等)			

※ 不足する場合はコピーしてください。飛騨市ホームページからもダウンロードできます。

※ * 欄は記入しないでください。

※ 各作品表面右上に、応募票をホチキス止めしてください。